

1 経緯

平成30年4月14日(土)に特定外来生物アカカミアリ(無翅女王アリ)1個体が、長野市青木島の住宅内で発見された。

- H30.4.14(土) 長野県長野市青木島の住宅の屋内で衰弱したアリ1個体を住人が発見し容器に捕獲。長野市環境部へ連絡。長野市で回収、併せて屋内・敷地内・周囲の状況確認。
- H30.4.16(月) 長野市環境部を通じて長野県長野地域振興局環境課に持ち込まれ、殺虫剤により殺虫処理した後、県自然保護課に持ち込み。明確に個体の特徴が確認できなかったため、県から環境省信越自然環境事務所経由で国機関へ確認を依頼。
- H30.4.17(火) 環境省・県・長野市が発見者宅を訪問し、発見経緯のヒアリングと現地の状況確認を行うとともに、トラップを設置してモニタリングを開始。
- H30.4.18(水) 当該アリについて、国機関の専門家が、アカカミアリであることを確認。

2 現在までの対応

県HPで、「発見した場合の注意事項」「万が一刺された場合の症状と対処」「アカカミアリの特徴」「見つけた場合の連絡先」を周知して冷静な対応を呼びかけた。

(1) 長野県

部局	対象	対応
地域振興局	—	連絡体制・初動体制の確認、情報共有
危機管理部 企画振興部	—	情報共有
県民文化部 健康福祉部 産業労働部 教育委員会	私立学校・幼稚園・児童相談所 福祉施設・医療機関 商工会議所・事業所 小中学校・高校	注意喚起 ① 疑わしい個体を発見した際の対応 ② 刺された場合の対応 ③ 見分け方
警察本部	県民全般	疑い事例の情報提供

(2) 長野市

範囲	対応
長野市内	ホームページ・防災無線での周知、長野市商工会へ協力要請(事業所向け)、医師会・薬剤師会・健康づくり事業団へ協力要請(医療機関・薬局向け)
発見地点から 2km圏内	①市有施設については、所管課を通じて連絡(市立小中学校・保育園、私立の保育園・幼稚園も対象)。管理者がいない公園等は職員が点検。 ②青木島地区を含む更北地区住自協に連絡した。(各区へは連絡網による) ③スーパー、店舗等へは職員がチラシを配布し、注意と協力を求めている。 ④更北地区を中心に広報車・有線放送で呼びかけ。

3 生息調査の状況

環境省の見解は、「熱帯性のアリのため周辺地域で繁殖している可能性は低いものの否定できず、また輸入品に紛れ込んで侵入した可能性が高い」として、環境省・長野県・長野市が協力して下記の調査を行うとともに 侵入経路の調査を行う。

生息確認調査 (H30. 4. 17 ~ 5. 9)

発見場所の屋内外でトラップ調査 ⇒ **新たな生息個体なし**

緊急調査 (H30. 4. 23)

発見地点から2km圏内の小学校・保育園・公園で 目視調査 ⇒ **生息及び侵入の痕跡なし**

詳細調査 (H30. 6中旬~)

発見地点から2km圏内にトラップを複数回設置し 繁殖個体の有無を継続調査

特定外来生物「アカカミアリ」

自然保護課

1 アカカミアリの特徴

和名： アカカミアリ

原産地： アメリカ合衆国南部～中米

特徴： 体長 3-5mm（働きアリ）。体色は赤黄褐色で腹部末端に毒針を持つ。亜熱帯から温暖帯に生息し、裸地や草地などの開けた環境を好み、土中に営巣する。雑食性で甘露や植物の種などを餌とするが、攻撃的で高い採食能力を持ち、生きた昆虫やクモ、ダニなども捕食する。さらに、水に浮んで集団で移動するなど拡散能力が高い。



(写真提供: 環境省信越自然環境事務所)

2 懸念される影響

(1) 生態系にかかわる影響

攻撃的で高い採餌能力を持ち、他の小型節足動物などを捕食し、在来の生物多様性を減少させることが知られている。硫黄島においては他の在来のアリ類を駆逐し最優占種となっている。

(2) 人体にかかわる被害

刺されると、アルカロイド系の毒によって非常に激しい痛みを覚え、水疱状に腫れる。ヒアリに比べると毒は弱いといわれており、死亡例は報告されていない。しかし、ヒアリ・アカカミアリの毒に対するアレルギー反応（アナフィラキシーショック）は人によって大きく異なるため、刺された場合、体調の変化がないか注意する必要がある。

3 日本でのアカカミアリの確認状況

硫黄島に定着。その他沖縄県等で確認記録があり、過去には、輸入貨物の検査時に検出された例が複数回ある。昨年（H29年）、ヒアリの調査に伴い国内各地で発見された。発見された主な箇所は以下のとおりで、全て港湾地区やコンテナを扱う事業所であった。

確認日	数量(匹)	場所	由来 (注: 経由港は省略)
H29. 6. 21	約100	兵庫県神戸港	(ヒアリ発見に伴う緊急調査)
H29. 6. 26	5	大阪府枚方市・大阪市	フィリピン・マニラ国際港→大阪市南港
H29. 6. 29	2	大阪府大阪市住之江区内の倉庫	香港港→大阪市南港
H29. 7. 12	約60	愛知県海部郡飛島村・名古屋港	フィリピン・マニラ港→名古屋港
H29. 7. 14	1000以上	東京都東京港青海ふ頭	(主要7港調査)
H29. 7. 16	24	茨城県常陸太田市の事業者敷地内	台湾の高雄港→東京港
H29. 7. 26	約400	愛媛県四国中央市の事業者敷地内	タイ・ラムチャバン港→三島川之江港
H29. 8. 1	20	静岡県静岡市の事業者敷地内	タイ・バンコク港→清水港
H29. 8. 4	約60	岐阜県岐阜市の事業者敷地内	フィリピン・マニラ港→名古屋港
H29. 8. 12	数百	山口県防府市の事業者敷地内	ベトナム・ハイフォン港→三田尻中関港
H29. 9. 8	約100	静岡県袋井市の事業者敷地内	タイ・レムチャバン港→清水港
H29. 9. 19	1	静岡県榛原郡吉田町の事業者敷地内	フィリピン・マニラ港→清水港
H29. 9. 29	1	福岡県京都郡苅田町の事業者敷地内	フィリピン・マニラ港→北九州港
H29. 10. 13	約10	神奈川県川崎市の事業者敷地内	シンガポール港→横浜港
H29. 11. 26	3	広島県広島市の事業者敷地内	ベトナム・タンソンニャット国際空港→関西国際空港

出典：環境省発表資料